

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
35203	韓国語会話 Korean Language Conversation	木村 淑		専門		選択	1・2年後期
科目の概要							
<p>韓国人と接したり、韓国に旅行する際に必要最小限の韓国語の基礎知識、簡単な日常会話に重点を置いて、楽しく韓国語を勉強することを目標にする。言語を学ぶうちに言語の中に潜んでいる韓国の文化や韓国人の感情を読み取れることができ、韓国語の理解力を高める。ある程度韓国語が話せるようになることで、コミュニケーション能力も高まり、実践的な韓国語が活用できることを目指す。</p>							
学修内容				到達目標			
①漢字語数詞と固有語数詞を覚える。 ②名詞、動詞、形容詞の肯定文と否定文を覚える。 ③敬語を覚える。 ④命令文と依頼文を覚える。 ⑤基礎文法を活用して韓国語で日常会話を練習する。				①漢字語数詞と固有語数詞を理解することができる。 ②名詞、用言の肯定文と否定文を理解することができる。 ③敬語を理解することができる。 ④命令文と依頼文が理解することができる。 ⑤韓国語で簡単な日常会話ができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	授業で取り組む文法や発音に気をつけながら、自ら積極的に取り組むことができる。					
	働きかけ力	韓国語でコミュニケーション能力を高めるため、他者に声掛けをして会話練習に取り組むことができる。					
	実行力	韓国語で日常会話を言えるよう、意識しながら授業を聞き、文法や発音を繰り返し練習することができる。					
考え抜く力	課題発見力	韓国語と日本語の類似性と異なる点に気づき、自ら課題を見つけることができる。					
	計画力						
	創造力	日本語との語順の類似性を生かして、自ら韓国語で文章を考えることができる。					
チームで働く力	発信力	グループで取り組んだ課題について、他の者に分かりやすくよく聞こえる声で発表することができる。					
	傾聴力	他者の発表やグループワークの中で他者の意見をしっかりと傾聴して、コミュニケーションを楽しむことができる。					
	柔軟性	韓国語の学習を通じて、隣国の異なる文化や思想を持つ人々の気持ちを理解することができる。					
	状況把握力						
	規律性	遅刻、無断欠席、居眠り、私語をしないなど、受講者のマナーを常に心掛ける。毎回小テストを実施するので、復習と予習をした上で、受験をする。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
テキスト：『出来る韓国語初級Ⅰ』 新大久保語学院・李志暎著 DEKIRU出版 『出来る韓国語初級Ⅰワークブック』 新大久保語学院・李志暎・辛昭静 DEKIRU出版							
他科目との関連、資格との関連							
学修上の助言				受講生とのルール			
韓国語は日本語と語順が類似しているため、単語をしっかりと覚えることで、韓国語が話せるようになります。日本語と類似している語順を活かして、日常会話ができるようになります。興味を持って、楽しく韓国語を学ぶことができます。				<ul style="list-style-type: none"> ・授業中、携帯電話は電源をカバンに入れておくこと。 ・出された課題は積極的に取り組むこと。 ・グループワークに積極的に参加すること。 			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験	50	①	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で学習した文法、語録、表現が正しく理解しているかどうかを判定する。 	
				②		
				③		
				④		
				⑤		
	平常評価	小テスト		20	①	<ul style="list-style-type: none"> ・小テストは、授業内容が理解できているかを単語を中心にを行う。 ・出題範囲は前回の授業で学習した授業の内容とする。 ・小テストの点数は平均して判定する。
					②	
					③	
					④	
					⑤	
		レポート		13	①	<ul style="list-style-type: none"> ・課題① 「一日の私のスケジュール」を提出する。(1点) ・課題② 「私の旅行」を提供する。(1点) ・課題③ 「韓国と日本の違いについて」を提出する。(1点) ・課題④ 「自分のしたい事」をいくつかを挙げて提出する。(1.5点) ・課題⑤ ワークブック各单元ごとに0.5点(8.5点)
					②	
					③	
					④	
					⑤	
成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)		7	①	韓国語で自分のしたい事を発表する。(3.5点) グループワークで「韓国と日本の違いの紹介」グループごとに話し合いの内容をまとめて発表する。(3.5点) <ul style="list-style-type: none"> ・暗記して紹介すること ・明瞭な発音で発表できること。 		
			②			
			③			
			④			
			⑤			
学修行動	社会人基礎力(学修態度)		10	①	(主体性) ・語学力を身につけるために、自ら復習と予習をすることができる。 (実行力) ・授業で学習したことを日常的な場面で意欲的に取り入れる。 (課題発見力) ・様々な場面で使える表現を意識し、意欲的に取り組むことができる。 (創造力) ・課題に対して、学修した文法や単語や応用して、表現することができる。 (発信力) ・危機的状況に分かりやすく、自ら工夫して発表する。 (傾聴力) ・話し手の話を聞き、しっかり聞くことができる。 (規律性) 無断欠席、遅刻、居眠り、私語など授業に支障をきたす行動をしない。	
				②		
				③		
				④		
				⑤		
総合評価 割合			100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S(秀)記述試験、小テストが90%以上であり、授業中の態度、レポート提出、グループワークの活動が優れている。 A(優)記述試験、小テストが89%~80%以上であり、授業中の態度、レポート提出、グループワーク活動に積極的に参加できる。	B(良)記述試験、小テストが79~70%以上であり、授業中のレポートの提出、グループワーク活動に積極的に参加できる。 C(可)筆記試験、小テストが69~60%以上であり、数字と名詞、動詞のヘヨ体が言える、発表の際、暗記して、明瞭に発表することができる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	オリエンテーション 授業の進め方や取り組む方 授業を始める時と終わった時の 挨拶表現。 名詞、形容詞、動詞へヨ体 疑問詞を使った会話	講義 演習	授業で使う挨拶の表現 ができる。 へヨ体が理解できる。 疑問詞と動詞の組み合 わせが理解できる。	(復習)名詞、形容 詞、動詞のへヨ体を 復習する。 ワークブック1課の 練習問題を解く (予習)6課の動詞を 覚える	90	主体性 実行力
2週 /	第6課、9課 주말에는 뭐 합니까? 週末は何をしますか?	講義 演習 小テスト	動詞のへヨ体が理解で きる。 ~して、~くての表現す ることができる。	(復習)文法事項を復 習する。 ワークブック2課、 ワークブック6課の 練習問題を解く (予習)7課の単語を 覚える。	90	主体性 実行力
3週 /	第7課 그렇게 멀지 않습니다, そんなに遠くありません。	講義 演習 小テスト	動詞、形容詞の否定文 が理解できる。 ~から~までの表現がで きる。	(復習)文法事項を復 習する。 ワークブック3課、 ワークブック7課の 練習問題を解く。 (予習)8課単語を覚 える。	90	主体性 実行力
4週 /	第8課 언제 갑니까? いつ行きますか?	講義 演習 小テスト	漢字語数詞を理解できる。 何月何日ですか?いくらで すか?電話番号は何番で すか? に対する数字が言えるこ とができる。 ~ですね・ますねを理解 することができる。	(復習)数を覚える。 ワークブック4課、ワ ークブック8課の練習問題 を解く (予習)9課の単語を覚 える。	90	主体性 実行力
5週 /	第9課 부산까지 어떻게 가요, 釜山までどうやって行きます か?	講義 演習 小テスト	手段を表す~でが理解 することができる。 交通機関、名詞と 「で」の組み合わせの 表現ができる。	(復習)文法事項を復習す る。 ワークブック5課と、 ワークブック9課の練習 問題を解く。 (予習)10課の単語を覚 える。	90	主体性 実行力
6週 /	第10課 몇 시부터예요? 何時からですか?	講義 演習 小テスト	固有語数詞が理解できる。 何時ですか?いくつで すか? 何名ですか?何回ですか? の質問と質問に対する数字が 言えることができる。	(復習)数字を覚え、疑 文に応答出来るように 習する。 ワークブック10課の練 習問題を解く (予習)11課単語を覚 える。	90	主体性 実行力
7週 /	第11課 언제 일본에 왔어요? いつ日本へ来ましたか?	講義 演習 小テスト	名詞、動詞、形容詞の 過去形が理解できる。 時間を表す名詞との組 み合わせが理解できる。	(復習)文法事項を復 習する。 ワークブック11課の 練習問題を解く。 (予習)12課単語を覚 える。	90	主体性 実行力
8週 /	第12課 성함이 어떻게 되세요? 사진 좀 찍어 주시겠어요? お名前は?	講義 演習 小テスト	敬語を理解するがで きる。 命令文と依頼文の使い 分けができる。	(復習)文法事項を 復習する。 ワークブック12 課の練習問題を解 く。	90	主体性 実行力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	第13課 어디에 다녀오셨어요? どちらへ行っていらっしゃいましたか?	講義 演習 小テスト	敬語の過去形が理解できる。 敬語の現在形と過去形の使い分けができる。	(復習)文法事項を復習する。 ワークブック13課の練習問題を解く。 (予習)14課の単語を覚える。	90	主体性 実行力
10週 /	第14課 한국과 일본은 비슷하지만 많이 다르지요? 日本と韓国は似てるけど、けっこう違うでしょう?	講義 演習 小テスト	~でしょうよね?、~よね?の 確認したい表現の活用することができる。 ~が、けれどもの逆接の表現の活用することができる。	(復習)文法事項を復習する。 ワークブック14課の練習問題を解く。 (予習)韓国と日本の違いの発表準備。	90	主体性 実行力
11週 /	韓国と日本の違いグループ ことにまとめて発表する。	発表	~でしょうよね?、~よね?の 確認したい表現の活用することができる。 ~が、けれどもの逆接の表現の活用することができる。	(予習)15課単語を覚える。	90	創造力 発信力 傾聴力
12週 /	第15課 온천에 가고 싶어요. 温泉に行きたいです。	講義 演習 小テスト	~したいの希望や願望の表現活用できる。 ~したっていますの第3者望の表現を活用することができる。	(復習)文法事項を復習する。 ワークブック15課の練習問題を解く。 (予習)16課単語を覚える。	90	主体性 実行力
13週 /	第16課 선물을 사서 돈을 많이 써요. プレゼントをかうのにお金をたくさん使います。	講義 演習 小テスト	自分のしたいことを発表することができる。 ~のでの理由・原因の表現を活用することができる。 [으] 不規則活用が理解することができる。	(復習)文法事項を復習する。 ワークブック16課の練習問題を解く。 (予習)17課単語を覚える。	90	主体性 実行力
14週 /	第17課 결혼식에 뭘 입고 가면 돼요? 結婚式に何を着ていけばいいですか?	講義 演習 小テスト	~してもいいですか?相手に許可を求める表現が活用することができる。 ~すればいいですか?表現が活用することができる。 ~ば、~たら仮定や条件の表現が活用することができる。	(復習)文法事項を復習する。 ワークブック17課の練習問題を解く。 (予習)自分の希望や願望の発表練習(90	主体性 実行力
15週 /	自分の希望や願望を発表	発表	自分のしたいことを発表することができる。	(復習)様々な会話の表現を復習する。	90	創造力 発信力 傾聴力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力